GWに大っきな収穫

（旧多米小学校）で開かれた。

作業を終え、記念撮影をする参加者たち（民俗資料収蔵室で）

配慮しながら地域特性を生かす取り組みを進めている「エコ・ミュージアム研究会」と、多米校区自治会が共同で実施した。

者たちは、展示室として使われていた教

来月5日には「鯉（こい）のぼり集会」で。

10時から正午時ま

たけのこ掘って、食べて
豊橋の廣福寺　子どもと老人会が交流

豊橋市石巻本町の廣福寺（今泉照玉住職）で29日、神ケ谷3町の子どもたちと、老人会のたけのこ狩りと食事会が開かれた。

同3町の子ども会と老人会は、80年から同寺で花祭りが行われるこの時期に、たけのこ狩りと食事会を開いて交流している。

今年は子ども会、老人会、自治会関係者など計約320人が参加。本堂前でお釈迦様の像に甘茶をかけて祝った後、寺の裏手の竹林に移動。石巻中学の生徒約30人も加わって、地中から頭を出しているたけのこをスコップやつるはしで次々と掘り出した。

食事会では参加者全員で、香ばしく炊き上がったたけのこご飯を味わった。

たけのこを掘る子どもたち（廣福寺で）

新緑に誘われ市民1200人集う
蒲郡で森の文化祭

蒲郡市相楽町の里山を舞台に開かれる野外イベント「森の文化祭」が29日、さがらの森で行われた。市民ら約1200人が参加し、新緑の中でさわやかな汗を流した。市民らによる実行委（手嶋修次委員長）が主催。

文化祭は、さまざまな文化団体が野外ステージで活動を披露したり、自然保護団体がテントで日ごろの成果を報告するなどの総合イベント。「生物多様性ツアー」は、環境保護活動家の案内で森を散策する。

体験コーナーでは、竹を材料に器やはしを手作りしたり、蒲郡JCが準備したもちつきなどに挑戦した。地元住民による里山を守る会や中高生のボランティアグループが模擬店を出店した。

さがらの森は、10年ほど前に取り壊さ

1200人が参加した森の文化祭

新城「すずめの学校」
3日に茶摘みなど体験参加呼び掛け

新城市黄柳野で地域活性化に取り組む若手グループ「すずめの学校」は、5月3日午前9時から野菜づくりと茶摘み体験を行う。

地域の農地と自然を守ろうと都市部にも参加を呼びかけ、農作物作りを行っている。今回は「野菜の植え付け＆お茶摘み体験」。

参加費は、2000円で昼食には、イノシシ肉バーベキューと山菜の天ぷらが出る。申し込み受け付けは、先着40人。問い合わせは、同学校＝電話・ファクス0536（34）0566＝へ。

設楽町三都橋地区の住民潮干狩り交流
田原・泉校区老人クと

田原市と姉妹提携を結ぶ、設楽町三都橋地区の住民が28日、田原市を訪れ、泉校区老人クラブと潮干狩りを楽しみながら交流した＝写真。

設楽町からの一行26人は、蔵王山展望台やサンテパルクた